

令和5年6月

大田区立志茂田小学校 ことばの教室

6月 たんぽぽ



あじさいの花が梅雨の訪れを知らせる季節になりました。

今年度の通級の指導もスタートして1か月が経ちました。新しい環境の中で、はりきって生活してきた子供たちもそろそろ疲れがみえるころです。元気で楽しく通級できるように、体調には十分に気を付けてお過ごしください。

運動会を行った学校や、近付いている学校もあることと思います。ことばの教室では、子供たちの頑張りを褒め認め、自分の良さを伝えていきたいと思っています。どうぞお家でのお話の中でも、本番での様子はもちろんのこと、そこに至る過程も話題にさせていただければと思います。

6月・7月の予定

* * * * *



6月	6日(火)	PM	都難言協 専門研究会
	8日(木)	PM	ことば就学支援委員会
	13日(火)	PM	都難言協 城南ブロック研究会
	24日(土)	AM	ことばの相談会
	27日(火)	PM	都難言協 通級指導学級研究会
7月	4日(火)	PM	都難言協 専門研究会
	6日(木)	PM	ことば就学支援委員会
	8日(土)	AM	ことばの相談会
	11日(火)	PM	都難言協 城南ブロック研究会
	12日(水)		1学期 通級終了
	13日(木)～14日(金)、18日(火)、19日(水)		個人面談
	20日(木)		終業式
	21日(金) 26日(水)		ことばの相談会

～ことばの相談会について～

土曜授業の日に「ことばの相談会」を行っています。

1学期：6月24日(土)、7月8日(土)です。

なお、夏の「ことばの相談会」も行います。

7月21日(金)、7月26日(水)です。

言葉のことで何か心配なことがありましたら、お電話ください。

夏の相談会についての詳細は後日お知らせいたします。

ことばの教室 03-3732-4969

【在籍学級訪問のお知らせ】

担当教諭が通級する子供たちの在籍校を訪問します。

学校生活や学習の様子などを見せていただいたり、担任の先生と情報交換をしたりして、これからの指導に役立てていきます。訪問日時につきましては、担当者から個別に連絡いたします。お手数をお掛けしますが、よろしくお願いいたします。



広島大学大学院人間社会学研究科 湯澤正通先生の「ワーキングメモリーの特徴をふまえた児童・生徒の学習支援」の講演を聞きました。その一部をご紹介します。



ワーキングメモリとは??

→情報を一時的に覚えておきながら、目的に合わせて取り出し、考える働きのこと。

→ **脳**の**黒板**

【特徴】

- 黒板に書き込まれる量には限界がある。(一度に保持できる情報量には限界がある。)
- 大きい黒板の人もいれば小さい黒板の人もいる。(容量や書き込まれた情報の理解には個人差がある。)
- 注意がそれたり書き込むスペースがなくなったりすると、ワーキングメモリから情報が失われる。

ワーキングメモリは

→知識を学習し、脳の長期記憶へ蓄える入口。その入り口は個人差がある

ワーキングメモリの小さいお子さん

うまく情報が入るよう**工夫**する必要がある。
その子にあった伝え方や言い方を見つける。



ワーキングメモリ理論に基づいた学習支援



◇ 情報の整理

- ・黒板に記された情報の関連が分かりやすくなるためにテーマや手順や考え方の提示やワークシートの用意などを行う。(情報の構造化)
- ・聴覚、視覚、その子の得意な力を使えるように言葉で伝えたり絵や文字に表したりする。(多重符号化)

◇ 情報の最適化

- ・指示を短くしたり、ステップに区切ったり、伝えたいことをはっきりさせ、一度に伝えることを少なくする。(スモールステップ)
- ・細かいステップにつながりを付けてまとめる。(情報の統合)
- ・子供のペースにあった時間配分をする。(時間のコントロール)

◇ 記憶のサポート

- ・記憶するために繰り返し言ったり書いたり、声に出して読みながら絵で確かめたり書いたりする。(記憶の方略)
- ・子供の知っていることや経験に関係づけて記憶する。(長期記憶の活用)
- ・九九表などいつでも参照できるように用意する。(補助教材の活用)

◇ 注意のコントロール

- ・課題の目的に着目しやすくしたり学習内容に注意を向けやすくしたりする。(選択的注意)
- ・子供が自ら学習に取り組んでいけるように支援する。(自己制御)